

● **学校法人 d b VERSION:7.207**

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 出力

➤ 比較・推移表

- ①「3-4 期間貸借推移表」「3-5 期間損益推移表」を出力する際、“決算月”の金額に“決修月”の金額を含めて表示していたので、“決算月”と“決修月”の金額にわけて表示できるように「決修月を単独表示する」にチェックを付けられるように改良しました。

◆ 決算

➤ 勘定科目内訳書

- ・データインポート・エクスポートについて、平成 31 年 4 月 1 日終了事業年度分（記載内容の簡素化）の様式に対応しました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**学校法人 d b (VERSION:7.207) の変更点**”を参照してください。

❗ **注意**

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

学校法人 d b (VERSION:7.207) の変更点

改良

I. 出力

1) 比較・推移表

①推移表

- ・「3-4 期間貸借推移表」「3-5 期間収支推移表」を出力する際、“決算月”の金額に“決修月”の金額を含めて表示していたので、“決算月”と“決修月”の金額にわけて表示できるように「決修月を単独表示する」にチェックを付けれるように改良しました。

<input type="checkbox"/> 決修月を単独表示する
<input type="checkbox"/> 仕訳未入力月空欄出力

※「3-4 期間収支推移表」は「決修月を単独表示する」にチェックを付けると、帳票右端の「対収入費」欄は出力できません。

II. 決算

1) 勘定科目内訳書

- データインポート・エクスポートについて、平成 31 年 4 月 1 日終了事業年度分（記載内容の簡素化）の様式に対応しました。（以下、新様式／旧様式と記します。）

【エクスポート】

- ・新様式マスターの場合、項目名を変更及び扶養項目を削除して、様式と同じ項目でファイルを作成します。
 - ※旧様式マスターの場合は変更ありません。
- ・新様式マスターでの CSV の変更内容は以下の通りです。（一部改正以外の変更も含んでいます。）
 - ※以下の説明のアルファベットは、CSV ファイルを Excel で開いたときの列を表しています。

①預貯金等の内訳書 [IcsUc011.csv]

- ・変更なし（旧様式と同じ）

②受取手形の内訳書 [IcsUc021.csv]

- ・ G 列の項目名を変更「支払銀行名」→「支払銀行名称」
- ・ H 列の項目名を変更「支店名」→「支払銀行支店名」
- ・ J 列の項目名を変更「割引銀行名」→「割引銀行名及び支店名等 1」
- ・ K 列の項目名を変更「支店名」→「割引銀行名及び支店名等 2」

③売掛金（未収入金）の内訳書 [IcsUc031.csv]

- ・変更なし（旧様式と同じ）

④-1 仮払金（前渡金）の内訳書 [IcsUc041.csv]

- ・ I 列の項目名を変更「取引の内容 1」→「摘要 1」
- ・ J 列の項目名を変更「取引の内容 2」→「摘要 2」

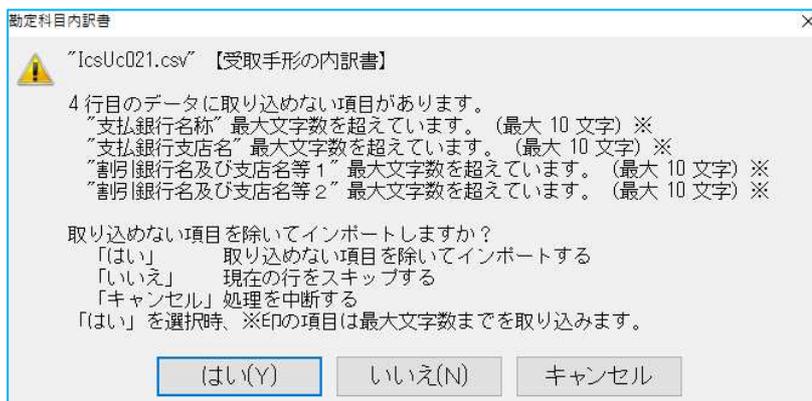
- ④-2 貸付金及び受取利息の内訳書 [IcsUc042.csv]
- ・ B 列の項目名を変更「貸付先 1」→「貸付先名称（氏名）1」
 - ・ C 列の項目名を変更「貸付先 2」→「貸付先名称（氏名）2」
 - ・ D 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「貸付先所在地（住所）2」
 - ・ E 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「貸付先所在地（住所）2」
 - ・ 旧様式の J 列を削除「貸付理由 1」
 - ・ 旧様式の K 列を削除「貸付理由 2」
- ⑤ 棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書 [IcsUc051.csv]
- ・ [欄外]を削除「棚卸方法登録」
- ⑥ 有価証券の内訳書 [IcsUc031.csv]
- ・ C 列の項目名を変更「種類・銘柄 1」→「種類」
 - ・ D 列の項目名を変更「種類・銘柄 2」→「銘柄」
- ⑦ 固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書 [IcsUc071.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑧ 支払手形の内訳書 [IcsUc081.csv]
- ・ F 列の項目名を変更「支払銀行名」→「支払銀行名称」
 - ・ G 列の項目名を変更「支店名」→「支払銀行支店名」
- ⑨ 買掛金（未払金・未払費用）の内訳書 [IcsUc091.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑩-1 仮受金（前受金・預り金）の内訳書 [IcsUc101.csv]
- ・ I 列の項目名を変更「取引の内容 1」→「摘要 1」
 - ・ J 列の項目名を変更「取引の内容 2」→「摘要 2」
- ⑩-2 源泉所得税預り金の内訳書 [IcsUc102.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑪ 借入金及び支払利子の内訳書 [IcsUc111.csv]
- ・ C 列の項目名を変更「借入先 1」→「借入先名称（氏名）1」
 - ・ D 列の項目名を変更「借入先 2」→「借入先名称（氏名）2」
 - ・ E 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「借入先所在地（住所）1」
 - ・ F 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「借入先所在地（住所）2」
 - ・ 旧様式の K 列を削除「借入理由 1」
 - ・ 旧様式の L 列を削除「借入理由 2」
- ⑫ 土地の売上高等の内訳書 [IcsUc121.csv]
- ・ H 列の項目名を変更「売上（仲介）先氏名（名称）」→「売上（仲介）先名称（氏名）」
 - ・ I 列の項目名を変更「売上（仲介）先住所（所在地）1」→「売上（仲介）先所在地（住所）1」
 - ・ J 列の項目名を変更「売上（仲介）先住所（所在地）2」→「売上（仲介）先所在地（住所）2」
 - ※上記 3 列の項目名は新様式／旧様式ともに変更しています。
- ⑬ 売上高等の事業所別内訳書 [IcsUc131.csv]
- ・ M 列の項目名を変更「期末従業員数」→「期末従業員数」
 - ※M 列の項目名は新様式／旧様式ともに変更しています。
 - ・ 旧様式の N 列を削除「使用建物の延面積」

- ⑭-1 役員報酬手当等及び人件費の内訳書 [IcsUc141.csv]
 - ・ M 列の項目名を変更「利益連動給与」→「業績連動給与」
- ⑭-2 人件費の内訳書 [IcsUc142.csv]
 - ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-1 地代家賃等の内訳書 [IcsUc151.csv]
 - ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-2 権利金等の期中支払の内訳書 [IcsUc152.csv]
 - ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-3 工業所有権等の使用料の内訳書 [IcsUc153.csv]
 - ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑯-1 雑益、雑損失等の内訳書 [IcsUc161.csv]
 - ・ E 列の項目名を変更「相手先 1」→「相手先名称（氏名）1」
 - ・ F 列の項目名を変更「相手先 2」→「相手先名称（氏名）2」
 - ・ G 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「相手先所在地（住所）1」
 - ・ H 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「相手先所在地（住所）2」
- ⑯-2 雑損失等の内訳書 [IcsUc162.csv]
 - ・ E 列の項目名を変更「相手先 1」→「相手先名称（氏名）1」
 - ・ F 列の項目名を変更「相手先 2」→「相手先名称（氏名）2」
 - ・ G 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「相手先所在地（住所）1」
 - ・ H 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「相手先所在地（住所）2」

【インポート】

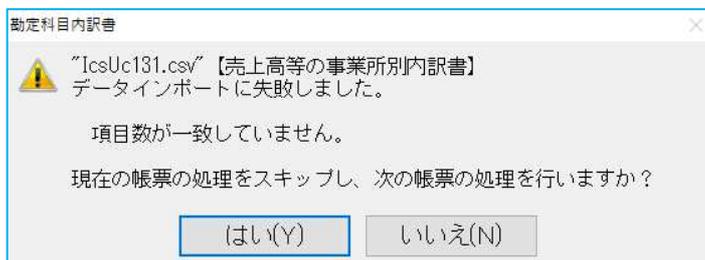
◆新様式マスターの場合

- ・ CSV ファイルの項目が新様式／旧様式どちらのタイプのファイルでも取込可能です。
- ・ 旧様式タイプのファイルのうち、新様式で記載不要となった項目がある様式（④-2、⑩、⑬）では、従来通り扶養項目を飛ばして取り込みます。
- ・ 項目名の変更に伴い、取り込めない項目がある際のメッセージの項目名も変更しています。



◆旧様式マスターの場合

- ・新様式の(④-2、⑪、⑬)以外は、新様式/旧様式のどちらのタイプのCSVファイルでも取込可能です。
- ・新様式の(④-2、⑪、⑬)は取込不可のため、下記のメッセージが表示されて、次の帳票の処理へ進むか、処理を中断するかを選択が可能です。



その他改良・修正

I. 出力

1) 総勘定元帳

- ・学校の元帳及び資金収支元帳において、「月替りによる改頁を行う=ON」かつ、複数月指定で出力した場合、どの月の予算残高も範囲指定最終月の予算を加味して集計されていたのを修正しました。

例. 或る科目に当初予算、補正、流用及び仕訳がある状態で4月の元帳を出力した場合

当初予算：10,000

4月分補正：1,000 / 4月分流用：△100 / 4月分仕訳：1,000

5月分補正：2,000 / 5月分流用：△200 / 5月分仕訳：2,000

[4月のみ指定した場合の4月の予算残高]

$(10,000 + 1,000 - 100) - 1,000 = 9,900$ 正しい

[4～5月を指定した場合の4月の予算残高]

- ・月替り改頁 ON

$(10,000 + 1,000 - 100) + (2,000 - 200) - 1,000 = 11,700$ 修正前

$(10,000 + 1,000 - 100) + \color{red}{-(2,000 - 200)} - 1,000 = 9,900$ 修正後

- ・月替り改頁 OFF

$(10,000 + 1,000 - 100) + (2,000 - 200) - 1,000 - 2,000 = 9,700$ 正しい

以上